CASIO

SPEEDIA GE5000シリーズ

設置手順書（本体編）

<設置時に必ずお読みください>

本書はプリンターが使用できるようになるまでの手順のみ記載されています。注意事項や制限事項は記載されていませんので、プリンターをご使用になる前に必ず別冊の「ユーザーズマニュアル　本体編」もお読みください。

設置に適した場所

次のような場所に設置してください。

- プリンターの最大実装重量（約90kg）が十分耐えられる水平で安定した場所（本体標準実装状態で約53kg、すべてのオプション類や用紙を実装すると約90kgになります。）
- プリンターのすべてのゴム足が確実に乗る場所
- プリンターは電源コンセントにできるだけ近い場所に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- プリンター専用のコンセント（AC100V, 50/60Hz, 15A以上、アース端子付き）が確保できる場所（プリンターと同じコンセントから他の機器（コンピューターなど）の電源を取らないでください。プリンターの消費電力は最大1200Wです。）
- 密閉されていない風通しの良い場所
- 直射日光が当たらない場所（3,000Lux以下を推奨）
- 用紙のセットや消耗品の交換などが無理なくできるスペースが確保できる場所（次項の「設置スペース」参照）
- 以下の環境条件を満足する場所
  - 温度：10～33℃（15～27℃を推奨）
  - 湿度：20～80%（35～70%を推奨）（ただし結露しないこと）
  - 水平度：1.0°以下

設置に不適当な場所

次のような場所には設置しないでください。

⚠注意

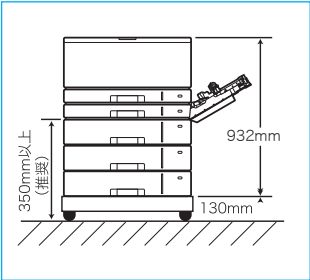
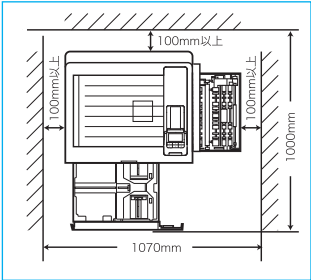
- **湿気やホコリの多い場所に置かないでください。** 火災・感電・故障の原因になることがあります。プリンター本体は床から35cm以上離して設置してください。
- **ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風・輻射熱が直接当たる場所、揮発性可燃物（強燃性スプレーなど）やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には設置しないでください。** 火災の原因になることがあります。
- **狭い部屋で長時間使用するときは換気にご注意ください。**
- **製品の通風口をふさがないでください。** 通風口をふさいだまま使用すると、製品内部の温度が上昇して、火災の原因になる恐れがあります。
- **大切な家具などの上に設置しないでください。** 長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚すことがあります。
- **テレビやラジオの近くに設置しないでください。** 受信障害の原因になることがあります。

設置台について

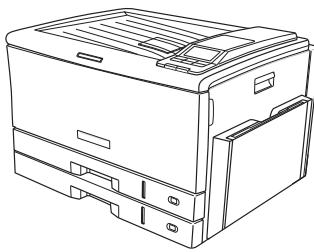
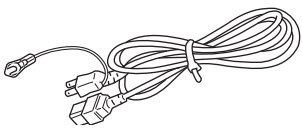
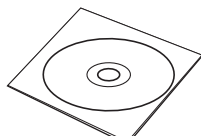
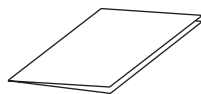
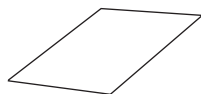
- 設置台はプリンターの底面より広く、丈夫で水平な台に設置してください。プリンターのゴム足が台から外れていたり、2つ以上の台にまたがって設置したり、段差があるような場所に設置すると、プリンターの内部機構に無理な力がかかり、画像不良や、紙詰まりが発生しやすくなります。そのまま使用すると故障の原因になりますので絶対に避けてください。
- 設置台はオプションの専用デスク（N30-DESK）または、専用キャスター（N30-CSTR）のご使用をお勧めします。
- キャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスター止めをしてください。

⚠注意

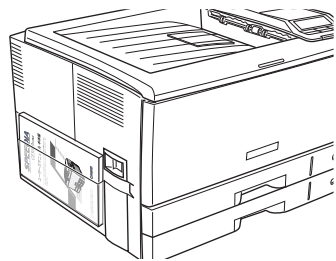
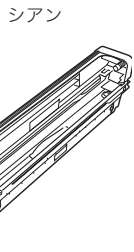
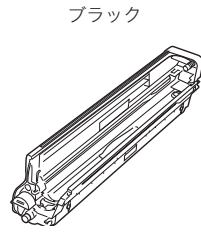
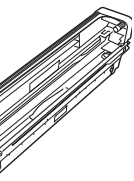
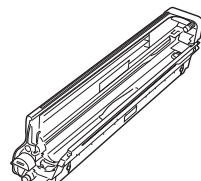
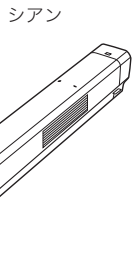
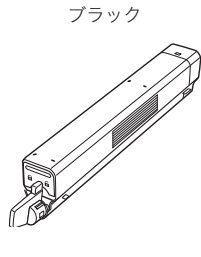
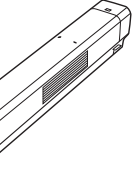
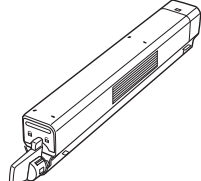
MPF付き拡張ペーパフィーダ（オプション）をプリンターに設置するときは、必ずMPF付き拡張ペーパフィーダ側のMPFトレイを開けてください。MPFトレイを閉めたまま本体を乗せると手をはさむ恐れがあります。

設置スペース

同梱品の確認

- 梱包箱に次のものがそろっているか確認してください。もし不足しているものがあれば、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本体

取扱説明書について

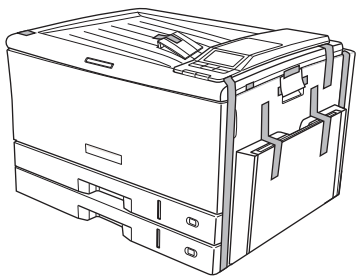
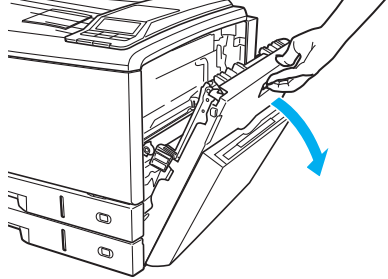
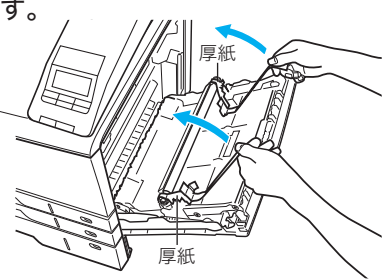
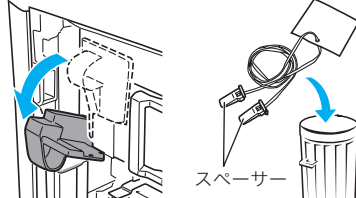
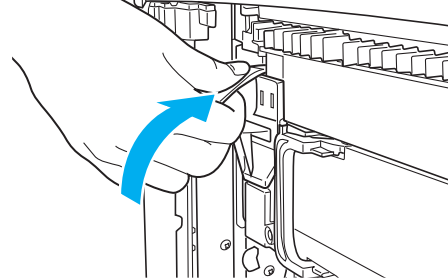
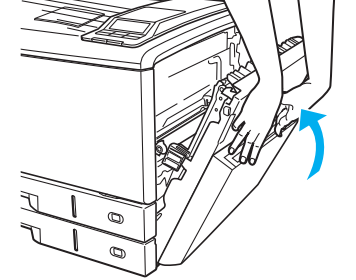
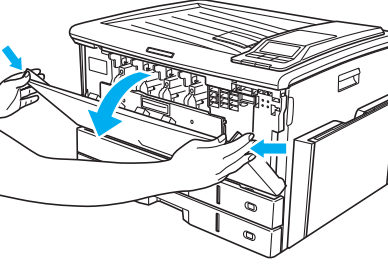
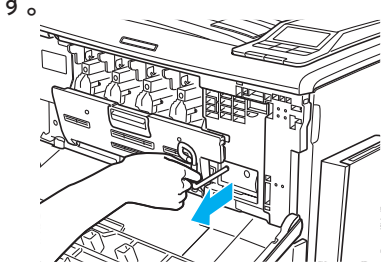
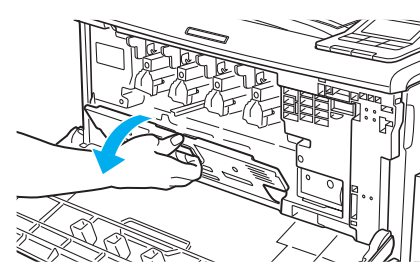
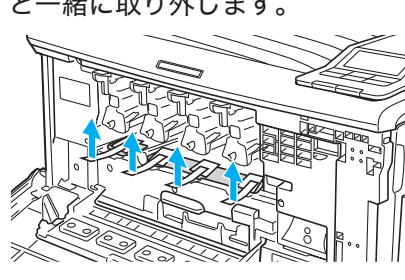
- ユーザーズマニュアル　本体編には、プリンターの基本的な取扱方法やトラブルの解決方法が記載されています。さらに詳しいプリンターの設定や操作および各種ソフトウェアの説明は、付属のCD-ROM内にPDF形式で収録されているユーザーズマニュアルをご覧ください。
- ユーザーズマニュアル　本体編は、付属のケース裏面の剥離紙を剥がし、プリンターの図の位置（取っ手穴の下）に貼ってご利用ください。

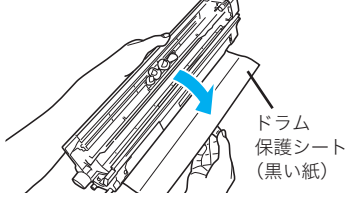
付属品

プリンターに付属のトナーセットについて

- 必ず付属品のトナーセットから先にご使用ください。別売のトナーセットを先に使用すると付属品のトナーセットが使用できなくなります。
- 耐用枚数の目安は約2,000枚（A4サイズ横送り、JIS X6932公表値）です。

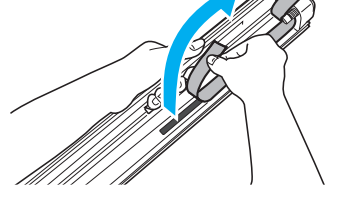
作業完了チェックボックスです。作業が終わったら☑を入れてください。

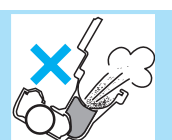
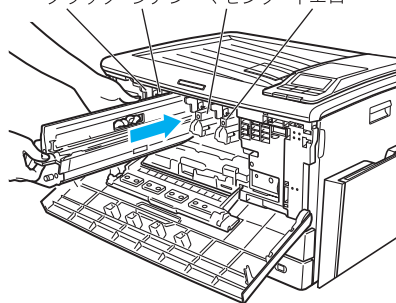
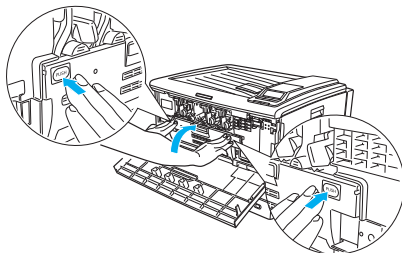
☐ 1. 輸送用オレンジ色テープとスペーサーを取り外します

1. プリンターに貼ってあるオレンジ色のテープをすべてはがします。

2. サイドカバーを開けます。

3. 内部に貼ってあるオレンジ色のテープ2枚をはがすと、先端に付いている輸送用の厚紙が外れます。

4. 定着解除レバーを少し下げると、ヒモの両端に付いているスペーサー2個（オレンジ色）が外れます。ヒモを止めてあるオレンジ色のテープをはがして、ヒモも一緒に取り外します。

5. 定着解除レバー（緑色）を上げます。

6. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

7. フロントカバーを開けます。

8. オレンジ色のタグが付いた輸送用の針金を抜き取ります。

9. 内部カバー（黒色）を開けます。

10. 輸送用スペーサー4枚をテープ（オレンジ色）と一緒に取り外します。

☐ 2. ドラムセットを取り付けます

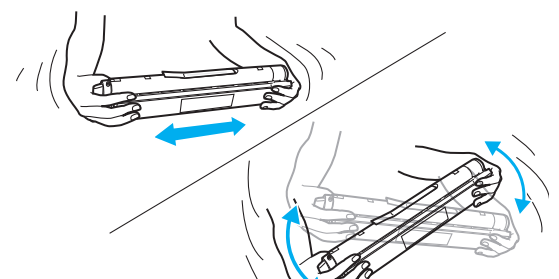
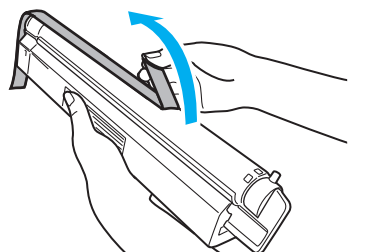
1. 付属品のドラムセットを箱から取り出し、図のように取っ手を持って、ドラム保護シート（黒い紙）を剥がします。

注意

ドラムセットの感光体（茶色の筒）に触れたり、キズを付けないようご注意ください。

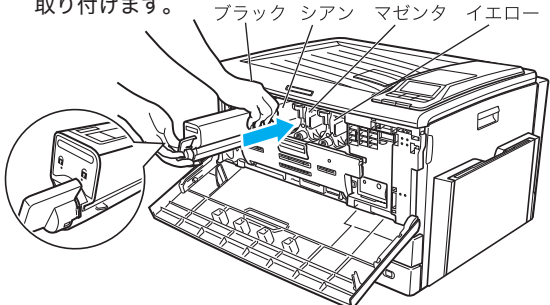
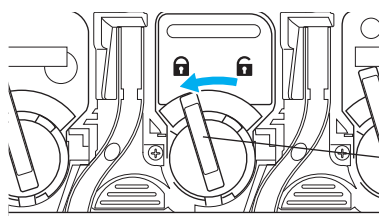
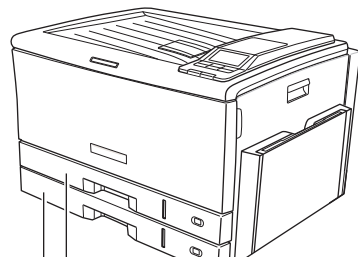
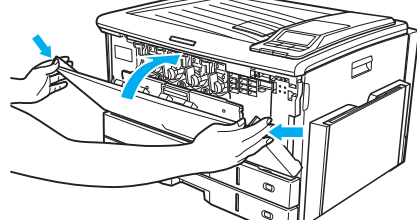
2. オレンジ色のトナーシールテープを剥がします。

注意

トナーシールテープを剥がした後は、トナーがこぼれますので、ドラムセットを傾けないでください。

3. ドラムセットをプリンターに差し込みます。右からイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの順に取り付けます。

4. 4色すべてのドラムセットが奥までしっかり差し込まれていることを確認して、内部カバーを閉めます。

ポイント 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めてください。

☐ 3. トナーセットを取り付けます

1. 付属品のトナーセットを箱から取り出し、図のように上下左右に数回振り、中のトナーを均一にならします。

2. トナーシールテープを剥がします。

注意

トナー供給口からトナーがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

3. トナーシールテープを剥がした面を下側にして、トナーセットをプリンターに差し込みます。右からイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの順に取り付けます。

4. トナーロックレバーを左に回してロックします。

ポイント トナーロックレバーが固くて回らないときは、色が合っているか確認して、トナーセットを奥までしっかり差し込み直してください。

5. 4色すべてのトナーセットがロックされているのを確認して、フロントカバーを閉めます。

裏面に続く

□ 4. 用紙をセットします

プリンターにはカセットが２段付いています。

上段カセット（CPF1）：
普通紙約 150 枚（64g/m²）または、厚紙、ラベル紙、OHP シート、官製はがき、封筒などの特殊紙をセットできます。

下段カセット（CPF2）：
普通紙約 250 枚（64g/m²）または、厚紙をセットできます。

ポイント 以降の手順は下段カセット（CPF2）に用紙をセットする手順ですが、上段カセット（CPF1）も同様の手順です。

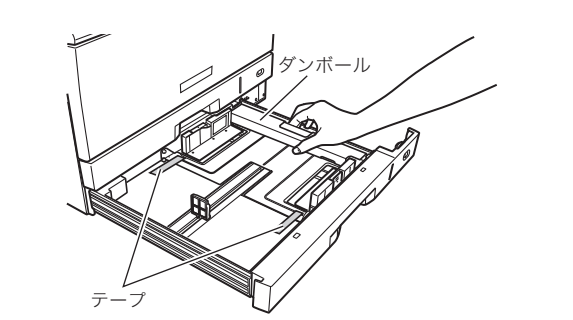
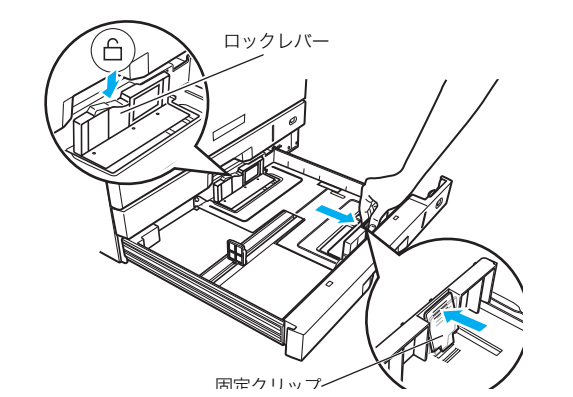
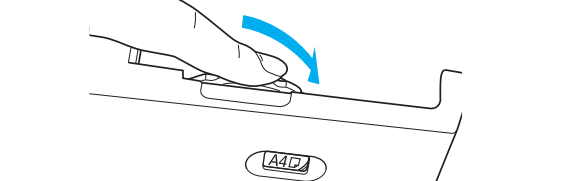
1 カセットを引き出し、輸送用ダンボール（上段・下段各１個）とテープ（上段・下段各２本）を取り除きます。

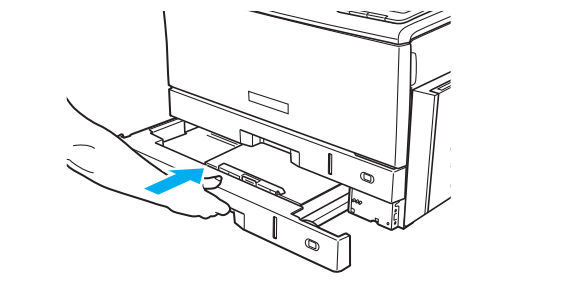
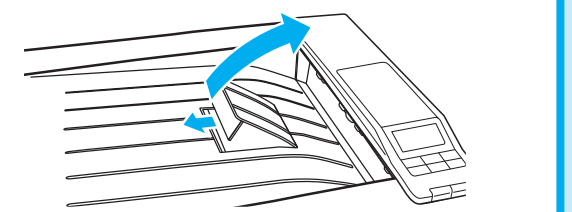
2 奥側のロックレバーの解除（🔓）側を押し、手前側の固定クリップをつまみながら、いちばん外側に移動します。

3 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。

ポイント クリップのツメがカセットの溝に固定されていることを確認してください。

4 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

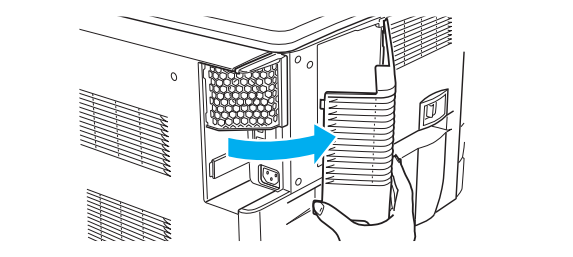
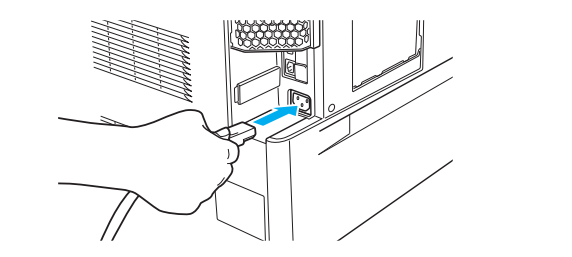
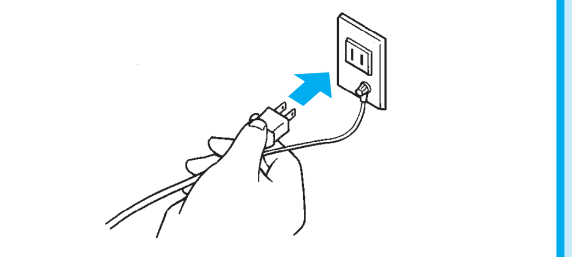
ポイント 用紙が横ガイドの ▼ マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。

5 手前側の固定クリップをつまみながら、用紙に軽く当たる位置に調節し、ロックレバーのロック（🔒）側を押して固定します。

6 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

ポイント A4 サイズの用紙を手順 5 の向きにセットしたときは「A4 ▯」に合わせます。

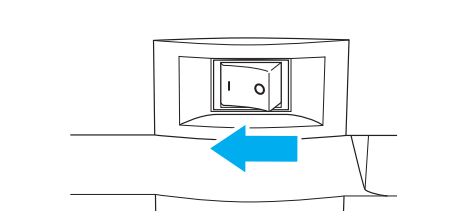
7 カセットをプリンターの奥までゆっくり差し込みます。

8 排紙補助トレイを起こします。

ポイント 通常は起こした状態でご使用ください。

□ 5. 電源コードとアース線を接続します

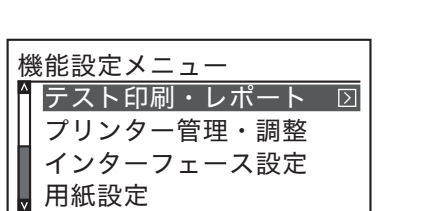
⚠ 注意

- 電源コードはプリンターの差し込み口やコンセントに奥までしっかり差し込んでください。ゆるんだ状態で使用すると、発煙や発火の原因になる場合があります。
- 電源コードは付属のもの以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。発熱や火災の原因になることがあります。
- アース線は必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから取り外してください。
- プリンターは電源コンセントにできるだけ近い場所に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

1 プリンター背面のインターフェースカバーを取り外します。

2 電源コードをプリンターの差し込み口（インレット）に差し込みます。

3 アース線をアース端子に接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

□ 6. 動作確認を行います

1 プリンターの電源スイッチを ON にします。

2 イニシャルチェック後、印刷可能状態に変わります。

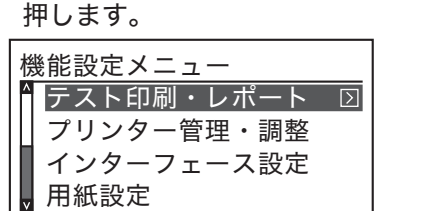
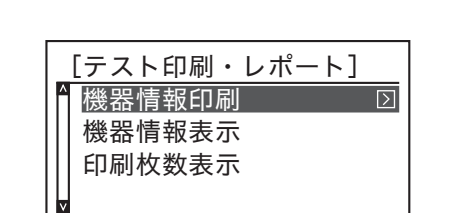
```
印刷できます
K C M Y
```

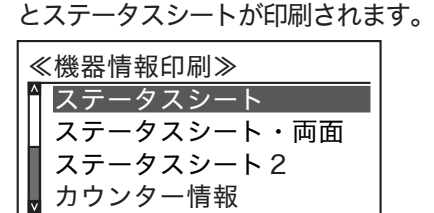
3 オンラインボタンを押して「機能設定メニュー」を表示します。

```
機能設定メニュー
テスト印刷・レポート
プリンター管理・調整
インターフェース設定
用紙設定
```

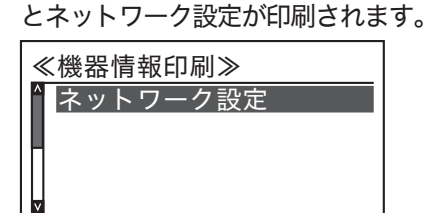
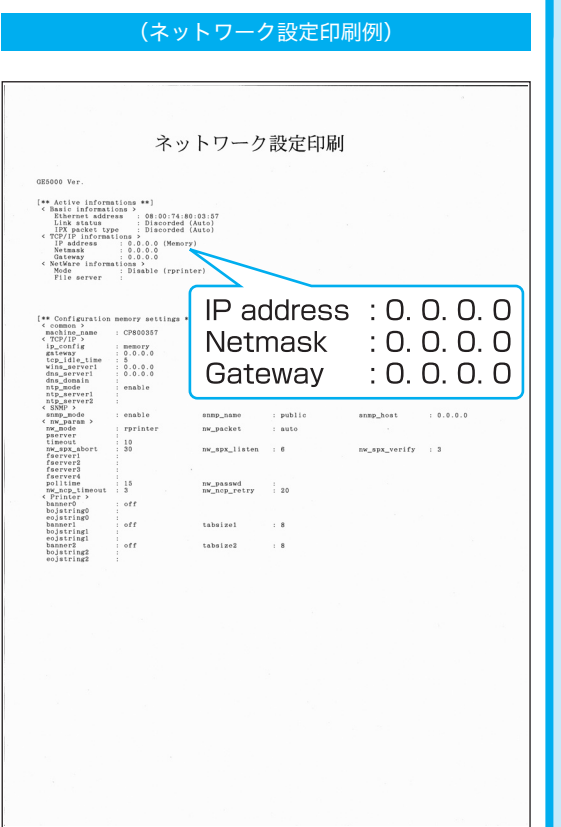
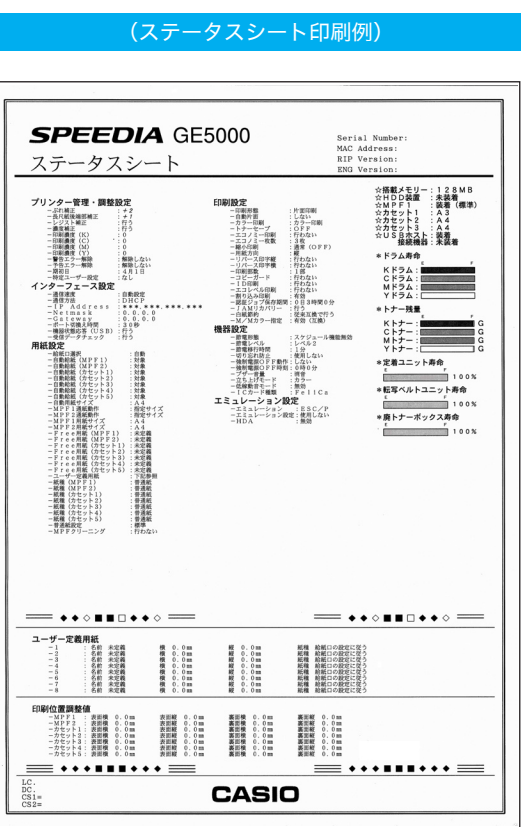
4 ∨ ∧ ボタンで「テスト印刷・レポート」を選択して ＞ ボタンを押します。

```
機能設定メニュー
テスト印刷・レポート
プリンター管理・調整
インターフェース設定
用紙設定
```

5 ∨ ∧ ボタンで「機器情報印刷」を選択して ＞ ボタンを押します。

```
[テスト印刷・レポート]
機器情報印刷
機器情報表示
印刷枚数表示
```

6 ∨ ∧ ボタンで「ステータスシート」を選択して ◎（決定）ボタンを押すとステータスシートが印刷されます。

```
≪機器情報印刷≫
ステータスシート
ステータスシート・両面
ステータスシート２
カウンター情報
```

7 ∨ ∧ ボタンで「ネットワーク設定」を選択して ◎（決定）ボタンを押すとネットワーク設定が印刷されます。

```
≪機器情報印刷≫
ネットワーク設定
```

※ LAN 接続で DHCP、RARP、BOOTP により IP アドレスなどを自動取得した場合は、「ネットワーク設定」を印刷してプリンターの IP アドレスなどを確認してください。
詳しくは下記「8．LAN 接続の場合は IP アドレスを設定します」をご覧ください。

上のようなステータスシートが印刷できればプリンターの設置は完了です。

8 印刷が完了したらオンラインボタンを押してオンライン状態（ランプ点灯）に戻します。

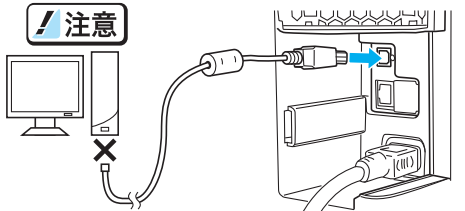
```
印刷できます
K C M Y
```

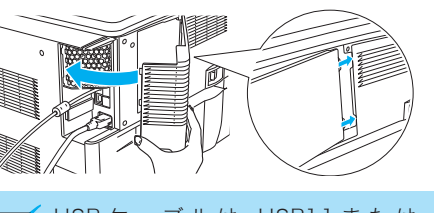
9 プリンターの電源スイッチを OFF にします。

注意 電源スイッチ ON ⟷ OFF の間隔は５秒以上おいてください。短時間に電源スイッチを ON ⟷ OFF すると誤動作や故障の原因になることがあります。

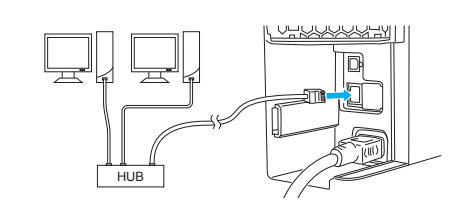
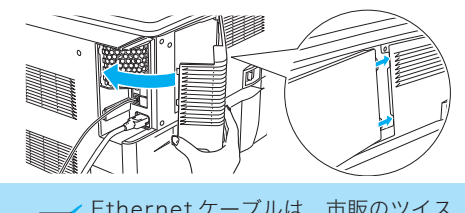
□ 7A. インターフェースケーブルを接続します― USB 接続の場合

1 プリンター背面の USB コネクタに差し込みます。
ケーブルの反対側はコンピューターに接続しないでください。

注意

注意 USB ケーブルはプリンタードライバーをインストールするまで接続しないでください。プリンターの電源も OFF にしておいてください。プリンタードライバーが正しくインストールできなくなる場合があります。

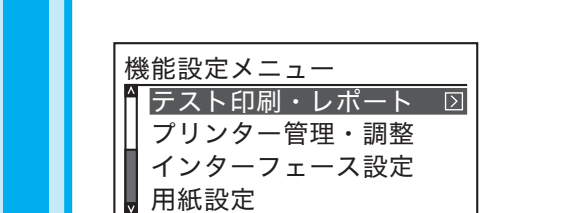
2 インターフェースカバーを取り付けます。

ポイント USB ケーブルは、USB1.1 または USB2.0 対応のツイストペア、シールドタイプのケーブルをご使用ください。

□ 7B. インターフェースケーブルを接続します― LAN 接続の場合

1 プリンター背面の LAN コネクタに差し込みます。
ケーブルの反対側はネットワーク（ハブなど）に接続します。

2 インターフェースカバーを取り付けます。

ポイント Ethernet ケーブルは、市販のツイストペアケーブル（カテゴリー 5UTP を推奨）のストレートケーブルをご使用ください。

3 IP アドレスを自動取得してご使用になる場合は、上記「6．動作確認を行います」の 7 で「ネットワーク設定」を印刷して IP アドレスを確認してください。

□ 8. LAN 接続の場合は IP アドレスを設定します（DHCP により IP アドレスを自動所得する場合は、この操作は不要です。）

1 プリンターの電源スイッチを ON にし、オンラインボタンを押して「機能設定メニュー」を表示します。

```
機能設定メニュー
テスト印刷・レポート
プリンター管理・調整
インターフェース設定
用紙設定
```

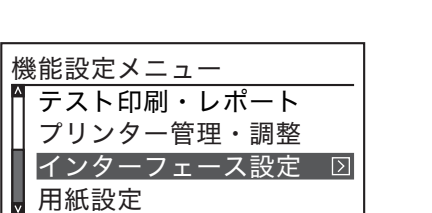
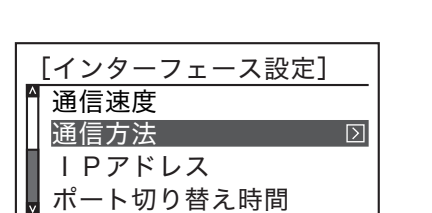
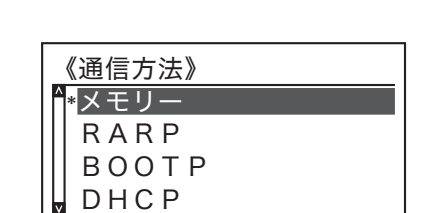
2 ∨ ∧ ボタンで「インターフェース設定」を選択して ＞ ボタンを押します。

```
機能設定メニュー
テスト印刷・レポート
プリンター管理・調整
インターフェース設定
用紙設定
```

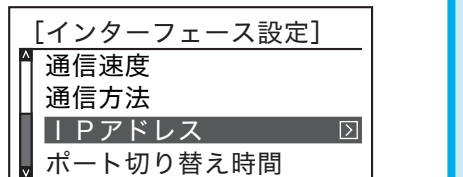
3 ∨ ∧ ボタンで「通信方法」を選択して ＞ ボタンを押します。

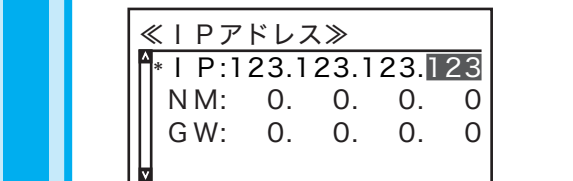
```
[インターフェース設定]
通信速度
通信方法
ＩＰアドレス
ポート切り替え時間
```

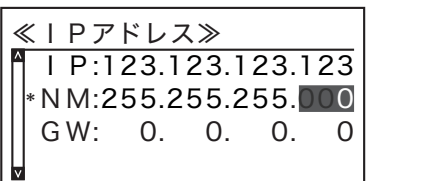
4 ∨ ∧ ボタンで「メモリー」を選択して ◎（決定）ボタンを押します。

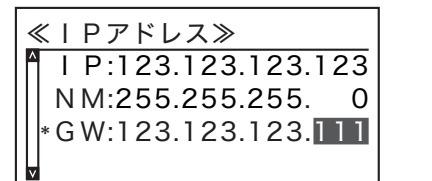
```
《通信方法》
メモリー
ＲＡＲＰ
ＢＯＯＴＰ
ＤＨＣＰ
```

※ RARP、BOOTP による自動取得に設定するときは、∨ ∧ ボタンで希望の設定を選択して ◎（決定）ボタンを押し、オンラインボタンを押して電源スイッチを OFF → ON してください。
※ 自動取得した IP アドレスなどを確認するには上記「6．動作確認を行います」の 7 で「ネットワーク設定」を印刷してください。

5 ＜ ボタンを押して「インターフェース設定」に戻り、∨ ∧ ボタンで「IP アドレス」を選択して ＞ ボタンを押します。

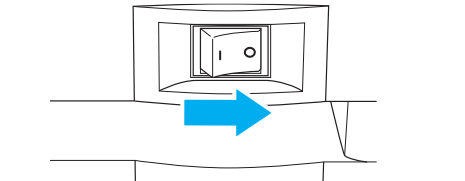
```
[インターフェース設定]
通信速度
通信方法
ＩＰアドレス
ポート切り替え時間
```

6 ∨ ∧ ボタンで「IP：」を選択して ＞ ボタンを押し、∨ ∧ ボタンで数値を入力し、＞ ボタンで桁を移動しながら４桁の IP アドレスを入力後、◎（決定）ボタンを押します。

```
≪ＩＰアドレス≫
ＩＰ:123.123.123.123
ＮＭ:  0.  0.  0.  0
ＧＷ:  0.  0.  0.  0
```

7 ＜ ボタンを押し ∨ ∧ ボタンで「NM：」を選択して ＞ ボタンを押し、∨ ∧ ボタンで数値を入力し、＞ ボタンで桁を移動しながら４桁のネットマスクを入力後、◎（決定）ボタンを押します。

```
≪ＩＰアドレス≫
ＩＰ:123.123.123.123
ＮＭ:255.255.255.000
ＧＷ:  0.  0.  0.  0
```

8 ＜ ボタンを押し ∨ ∧ ボタンで「GW：」を選択して ＞ ボタンを押し、∨ ∧ ボタンで数値を入力し、＞ ボタンで桁を移動しながら４桁のゲートウェイアドレスを入力後、◎（決定）ボタンを押します。

```
≪ＩＰアドレス≫
ＩＰ:123.123.123.123
ＮＭ:255.255.255.  0
ＧＷ:123.123.123.111
```

9 オンラインボタンを押してオンライン状態（ランプ点灯）に戻します。

```
印刷できます
K C M Y
```

10 プリンターの電源スイッチを OFF にします。
上記「6．動作確認を行います」の 7 で「ネットワーク設定」を印刷し、IP アドレスなどが正しく設定されているかを確認します。

以上でプリンターの設置は完了です。引き続きコンピューター側のセットアップを行ってください。

設置手順書（ソフト編）に続く

設 置 手 順 書
（ソフト編）

<設置時に必ずお読みください>

本書にはコンピューター側のセットアップ方法が記載されています。別紙「設置手順書（本体編）」に従い、プリンターの設置を先に行ってください。

プリンターに同梱の CD-ROM には、プリンターをご使用いただくために必要なプリンタードライバーなどの各種ソフトウェアおよび取扱説明書が収められています。

プリンターをご使用いただくためには、プリンタードライバーのセットアップが必要です。

CD-ROM をコンピューターにセットし、以下の手順および画面の指示に従って、プリンタードライバーとご希望のソフトウェアをセットアップしてください。

セットアップを完了すると、コンピューターの再起動が必要になる場合があります。実行中のアプリケーションをすべて終了してからセットアップを開始してください。

※本書は Windows XP を例に説明しています。その他の OS についてはセットアップ方法が一部異なります。CD-ROM に収録されているユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

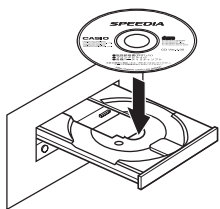
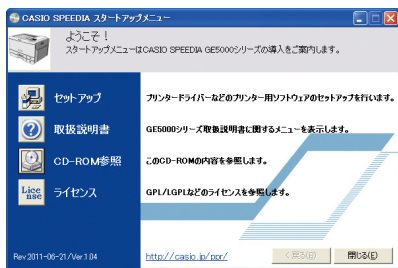
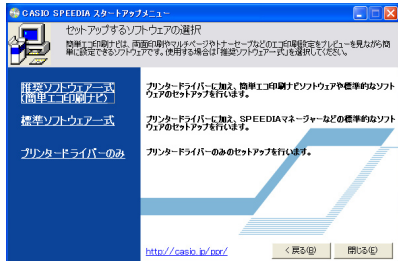
STEP 1　ソフトウェアの導入

1 CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。

図 1-1

2 スタートアップメニュー

しばらく待つとスタートアップメニュー（図 1-1）が表示されます。（しばらく待っても、自動的にスタートアップメニューが表示されない場合には、エクスプローラーなどから CD-ROM ドライブを表示し、Startup.exe を実行してください。）

「セットアップ」ボタンをクリックすると、セットアップするソフトウェアの選択画面（図 1-2）を表示します。

図 1-2

3 セットアップするソフトウェアの選択

セットアップするソフトウェアを選択します。

通常は「推奨ソフトウェア一式」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

インストールされるソフトウェアの詳細は、CD-ROM 内に収録の「ユーザーズマニュアル　セットアップ編」をご覧ください。

STEP 2　セットアップの実行

メッセージに従って各項目を設定し、「次へ」ボタンをクリックして進行します。

図 2-1

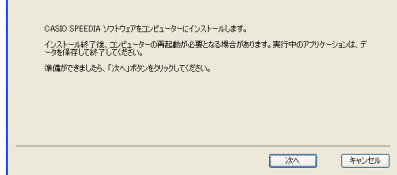
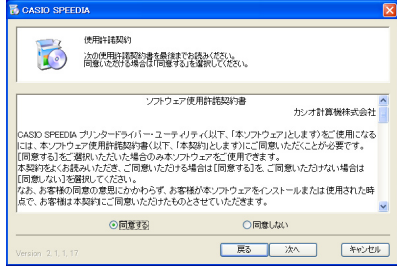
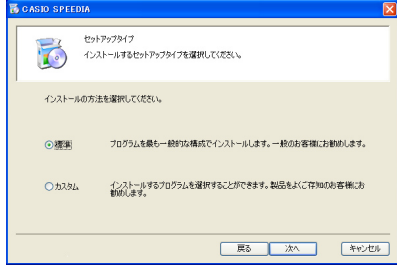
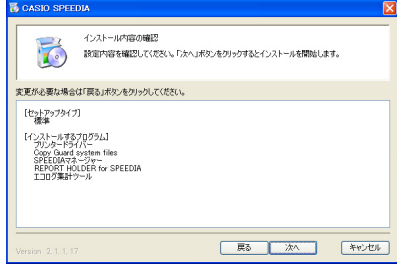
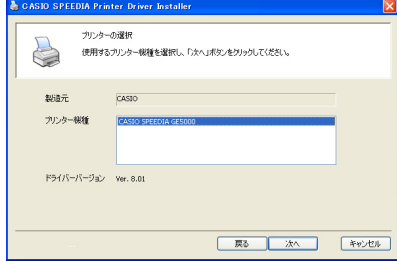
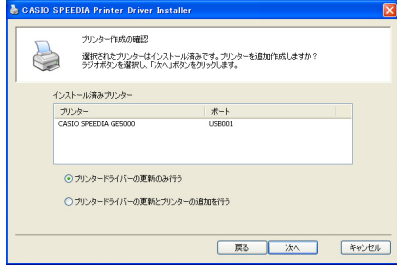
1 セットアップの開始

図 2-1 が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックして次の画面に進みます。

図 2-2

2 使用許諾

使用許諾の内容をご確認いただき、「同意する」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 2-3

3 セットアップタイプ

セットアップの方法を選択します。

通常は「標準」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

標準的なソフトウェアの構成でセットアップを実行します。

インストールするプログラムを選択する場合は､「カスタム」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。詳細は CD-ROM 内に収録の「ユーザーズマニュアル セットアップ編」をご覧ください。

図 2-4

4 インストール内容の確認

設定した内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。

図 2-5

5 プリンターの選択

プリンターの機種を選択します。

使用するプリンター機種を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 2-6

6 プリンター作成の確認

セットアップ済みのプリンターをコンピューターにセットアップする場合、「プリンタードライバーの更新のみ行う」か「プリンタードライバーの更新とプリンターの追加を行う」かを選択する画面が表示されます。どちらかを選択して「次へ」ボタンをクリックします。

「プリンタードライバーの更新のみ行う」を選択した場合は、裏面の手順「STEP 3　ファイルのコピー」に進んでください。

7 セットアップ方法の選択

プリンターとコンピューターの接続方法によって、セットアップ方法が異なります。

セットアップ方法を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

この画面は、セットアップタイプ「標準」の選択時、セットアップタイプ「カスタム」を選択し「コンポーネントの選択」画面で「プリンタードライバー」選択時に表示されます。

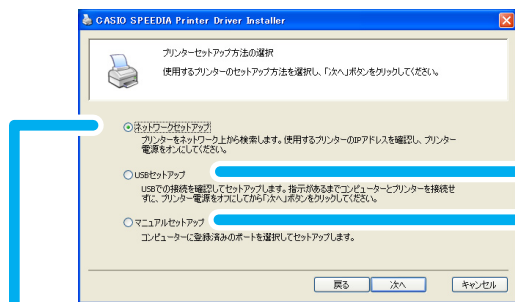



図 2-7

マニュアルセットアップ

マニュアルセットアップの詳細は、CD-ROM に収録の「ユーザーズマニュアル セットアップ編」をご覧ください。

ネットワークプリンターのセットアップ

① プリンター検索

近くのネットワークプリンター（同一サブネット内の LAN に接続されているプリンター）の検索が始まります。使用可能なマシン名が見つかるとリストビューに表示されます。

使用可能なプリンターが複数見つかった場合は、それぞれのマシン名または IP アドレスを確認し、使用するプリンターを選択します。

図 Net-1

図 Net-2

使用可能なプリンターが見つからない場合、またはサブネット外のプリンターを使用する場合は「マシン名または IP アドレスを指定」を選択し、エディットボックスに使用するプリンターのホスト名または IP アドレスを入力して「検索」ボタンをクリックします。

プリンターリストから使用するプリンターを選択します。

ポート名の変更などを行う場合は「ポートの設定を変更する」をチェックして「次へ」ボタンをクリックするとポートの設定へ進みます。

ポートの設定を変更しない場合は「ポートの設定を変更する」をチェックせず「次へ」ボタンをクリックするとプリンターの設定へ進みます。

図 Net-3

② プリンターの設定

「プリンター名」、「ポート」、「通常使うプリンターに設定」、「コメント」、「場所」を設定します。

「プリンター名」に設定した名称がインストール済みプリンター名と重複した場合、入力名の末尾に“(コピー 1)”などが付加されて作成されます。

「ポート」は、プリンター検索で設定したポートが表示されます。

「コメント」、「場所」に設定した名称は、SPEEDIA マネージャーのプリンターリスト表示やプリンターフォルダ（詳細表示の場合）に表示されます。

「次へ」ボタンをクリックするとファイルのコピーが始まります。

USB 接続セットアップ

USB ケーブルを使ってプリンターをご利用いただく場合のご注意

- USB を使用できる OS 環境は、Windows 2000/XP/Server 2003/Vista/Server 2008/7 がプレインストールされたコンピューターまたはクリーンインストールされたコンピューターに限ります。その他の環境や、アップグレードした OS 環境では正しく動作しません。
- OS の起動中や、プラグ・アンド・プレイの検索・設定中、印刷中に USB のプラグの抜き差しを行わないでください。
- USB プラグの抜き差しは、十分な間隔（5 秒程度）をおいて行ってください。
- USB ハブを経由してプリンターとコンピューターを接続すると、正しく動作しない場合があります。このようなときは、コンピューターとプリンターを直接接続してください。
- USB ケーブルを接続しても、コンピューターが反応しない場合には、コンピューター、プリンターの順に電源を入れ直し、USB ケーブルを接続し直してください。
- USB の仕様により、複数の USB デバイスを接続すると印刷速度が低下する場合があります。
- USB セットアップしたプリンターのポートを変更しないでください。同じプリンターを使用して再度 USB セットアップを行うとプリンターを検出できなくなることがあります。その場合はプリンタードライバーをアンインストールして再度インストールしてください。

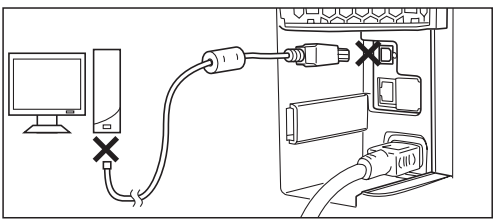
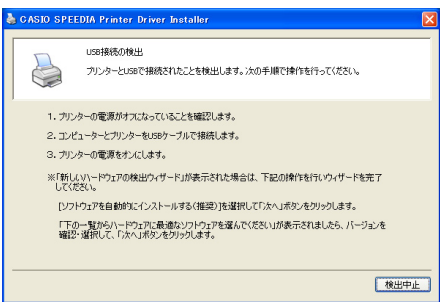
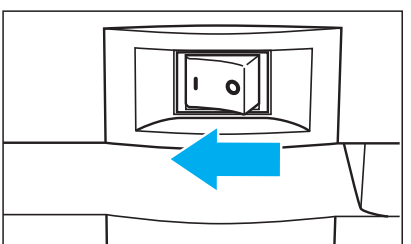
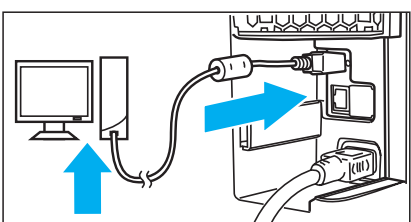
注意

このあと図 USB-1 が表示されるまで、USB ケーブルは接続せずに、プリンターの電源を OFF にしておいてください。

● USB プリンター接続の検出

図 USB-1

USBプリンター接続の検出（図 USB-1）が表示されたら、次の手順で USB ケーブルを接続し、プリンターの電源を ON にします。

1 プリンターの電源が OFF になっていることを確認し、コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。

2 プリンターの電源を ON にします。

プリンターの電源を ON にしてしばらくすると、USBプリンター接続の検出（図 USB-1）表示が閉じてファイルのコピーが始まります。

裏面 STEP 3 に続く

STEP 3　ファイルのコピー

図 3-1

図 3-2

図 3-3

1 ファイルのコピー

設定した内容に基づいて、ファイルのコピーとソフトウェアの登録が実行されます。確認のためのダイアログがいくつか表示されることがありますが、各ダイアログのメッセージに従ってセットアップを進めてください。

ファイルコピー元の確認（Windows 2000 の場合）

ファイルのコピー中に図 3-2 が表示されたときは「OK」ボタンをクリックします。

図 3-3 が表示されたら「参照」ボタンをクリックします。x86 Windows の場合は Windows ドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥W2000XP、x64 Windows の場合は Windows ドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥Winx64 を「コピー元」に指定して「OK」ボタンをクリックします。

Copy Guard system files セットアップ

SPEEDIA マネージャー セットアップ

REPORT HOLDER for SPEEDIA セットアップ

2 各種ソフトウェアのインストール

プリンタードライバーのインストール後に各種ソフトウェアのインストールが始まります。

途中で「インストール先の選択」画面が表示されたら、必要に応じてインストール先を変更して「次へ」ボタンをクリックします。（通常はインストール先を変更する必要はありません。）

「Windows ファイアウォール　例外ポート／アプリケーションの追加」画面が表示されたら「はい」ボタンをクリックします。

下記のような「Windows ロゴ／デジタル署名の確認」が表示されたら、インストールを続行してください。

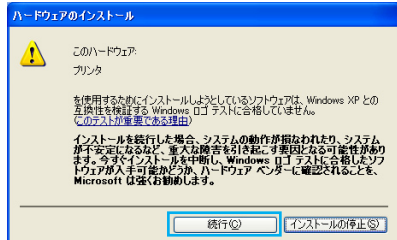



図 3-4
Windows XP/Server 2003 の場合

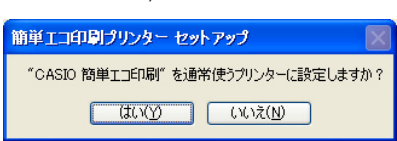



図 3-5
Windows 2000 の場合

図 3-6
Windows Vista/Server 2008/7 の場合

図 3-7

3 簡単エコ印刷ナビを通常使うプリンターに設定

「簡単エコ印刷ナビ」はプレビュー画面を確認しながら、両面印刷やマルチページ印刷やトナーセーブなどのエコ印刷が簡単にできるソフトウェアです。「はい」をクリックして通常使うプリンターに設定することをおすすめします。

セットアップ後に「プリンタと FAX」から、通常使うプリンターを「CASIO SPEEDIA GE5000」に変更することもできます。

図 3-8

4 セットアップの完了

図 3-8 が表示されたら「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選択し、「終了」ボタンをクリックしてコンピューターを再起動してください。

図 3-9

図 3-9 が表示されたときは、「終了」ボタンをクリックしてセットアップを終了します。

以上でソフトウェアのセットアップは完了です。
プリンターをご使用になる前に、別冊の「ユーザーズマニュアル 本体編」および CD-ROM に収録の各種 PDF マニュアルをよく読んでご活用ください。

インストール中に各種ダイアログボックスが表示されたときは

1. USB 接続の検出（図 USB-2）が閉じないときは

USB ケーブルを接続し、プリンターの電源を ON にしてしばらくしても（コンピューターの処理速度によりますが約 5 分）下記が表示されたままの場合は、右の操作を行います。

図 USB-2

図 4-1

図 4-2

①以下の手順で検出を中止し、セットアップをやり直してください。

1. 「検出中止」ボタンをクリックして、セットアップをキャンセルします。
   USB ケーブルは抜かずに接続したままにします。
2. ［コントロールパネル］を開き［システム］を起動します。
3. ハードウェアタブから、［デバイス マネージャ］を開きます。（図 4-1）
4. ［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］に "USB 印刷サポート" があればこれを削除します。（図 4-2）
5. プリンターの電源を OFF にして USB ケーブルを抜きます。
6. コンピューターを再起動します。

②「USB ケーブルを使ってプリンターをご使用いただく場合のご注意」を確認し、再度「STEP 1　ソフトウェアの導入」からセットアップしてください。

●Windows 7 の場合は対処方法が異なります。CD-ROM に収録されているユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

2.「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたときは

Windows XP/Server 2003 ではプリンターの電源を ON にすると「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることがあります。

● Windows XP/Server 2003 の場合

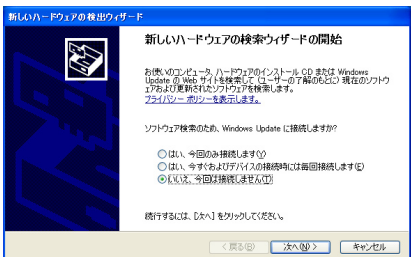
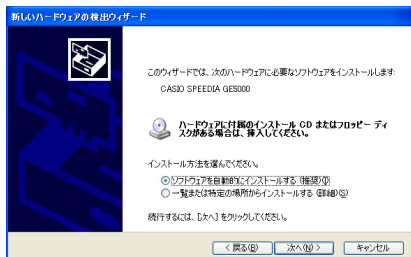
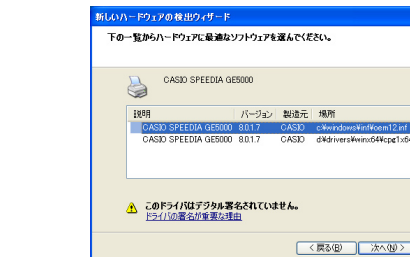
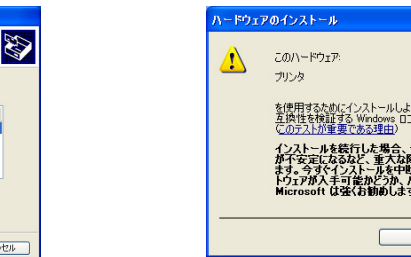
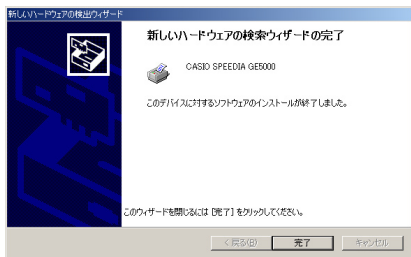



図 4-3
Windows XP ServicePack2 以降、Windows Server 2003 で ServicePack1 以降をご使用の場合、図 4-3 が表示されることがあります。「いいえ、今回は接続しません」を選択し「次へ」ボタンをクリックします。

図 4-4
図 4-4 が表示されたら、「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 4-5
図 4-5「下の一覧からハードウェアに最適なソフトウェアを選んでください。」が表示されたら、バージョンを確認し最新のプリンタードライバーを選択して「次へ」ボタンをクリックします。

図 4-6
図 4-6 が表示されたら「続行」ボタンをクリックします。

図 4-7
図 4-7「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。
プリンターが USB ケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。

ポイント
x64（64 ビット版）Windows の場合は「場所」のフォルダ名に Winx64 を含む（例 d:¥drivers¥winx64¥cpg1x64.inf）ファイルを選んでください。
x86（32 ビット版）Windows の場合は「場所」のフォルダ名に W2000XP を含む（例 d:¥drivers¥w2000xp¥cpg1nt5.inf）ファイルを選んでください。

● Windows 2000 の場合

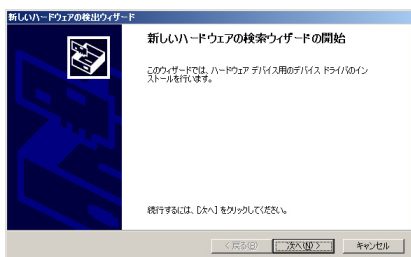



図 4-8
図 4-8「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されたら、「次へ」ボタンをクリックします。

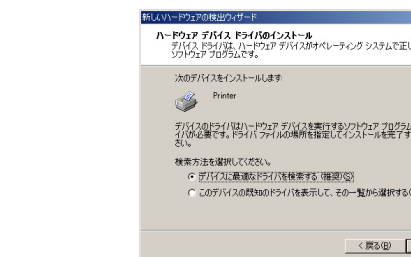



図 4-9
図 4-9「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」が表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

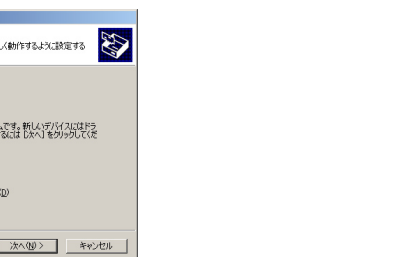



図 4-10
図 4-10「ドライバ ファイルの特定」が表示されたら、「場所を指定」をチェックして「次へ」ボタンをクリックします。

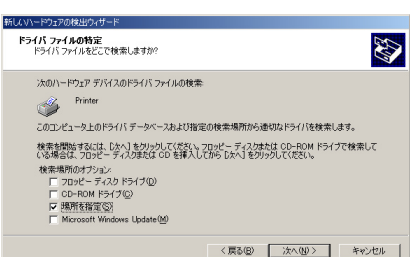



図 4-11
図 4-11 が表示されたら、「参照」ボタンをクリックします。Windows ドライブの ¥Program Files¥CASIO¥SPEEDIA¥Drivers¥GE5000¥W2000XP¥cpg1nt5.inf 指定して「OK」ボタンをクリックします。

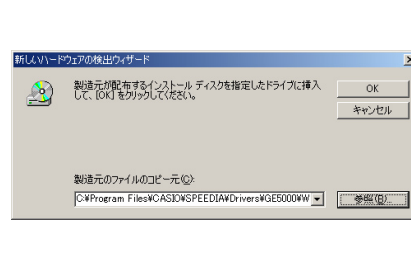



図 4-12
図 4-12「ドライバ ファイルの検索」が表示されたら「次へ」ボタンをクリックします。

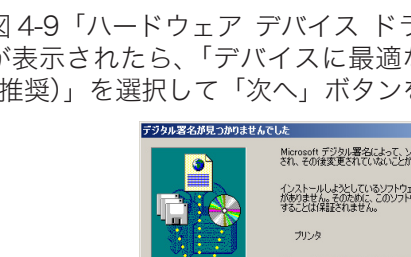



図 4-13
図 4-13 のダイアログボックスが表示されたら「はい」ボタンをクリックします。

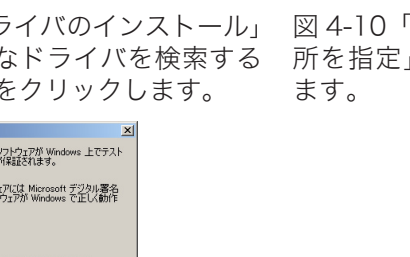



図 4-14
図 4-14「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。
プリンターが USB ケーブルで接続されたことを確認すると、セットアップを続行します。